

福島薬剤師会 令和4年12月研修会レポート

日時：令和4年12月21日 19:15~21:00

場所：ウィル福島 アクティおろしまち

研修委員 安西 亮介

【特別公演】「ヘルペス治療のセカンドエフォート

～抗ウイルス剤の新しい使い方とは？～」

菅井皮膚科パークサイドクリニック 理事長・院長 菅井 順一先生

抗ウイルス薬のイメージ（私見）

1988 帯状疱疹後の神経痛多く認められた。

2000 バラシクロビル 治療開始

鎮痛剤、ビタミン B12 等は使用するが PHN（帯状疱疹後神経痛）は減少した。

2008 ファムシクロビル開始

皮疹の拡大減少？ZAP（帯状疱疹関連疼痛）の減少？鎮痛剤、ビタミン B12 いら
ない？

ファムビルに除痛効果あるのか？

希望患者に、メコバラミン、ロキソニン投与した2週間後の疼痛残存率は半分にな
っていた。

VAS スコア 開始時 50→7日後 20→14日後→10

⇒痛み残っているが、疼痛減っている。

ファムビルと併用する鎮痛剤は、すべてアセトアミノフェン（併用率 66%）

バルトレックスは、疼痛に対する加療は9割。多くの人が痛み止め飲みながら下げ止
まり（VAS スコア）。ファムビルのほうが、PHN 改善率高い。半減期長いのでウイルス
抑えるポテンシャル高い。

足痛い、神経痛など悩む症例は、テルマクイック VZV という検査機キットで検査でき
る。

経口ヘルペス薬の副作用報告が増加している。→ヴァルトレックスのジェネリック普
及の影響か。

高齢者、腎臓への影響を考慮しなくてはならない。ヴァルトレックス→ファムビル
の変更で Cr 改善した症例あり。

NSAID s への警告

アセトアミノフェン無効だからとNSAID s への変更は、心血管、消化器官イベントへの影響高いので推奨されていない。

アセトアミノフェンは以前1日900mg~1500mg、2011/1~ 1日4000mgまで使えるようになった。今は1500mgからのスタートが多い。

ロキソニンとヴァルトレックスの組み合わせで腎機能障害おきやすい、注意必要。

抗ウイルス薬へ期待すること

- ・きれいになおること
- ・生活の質を落とさないこと
- ・合併、副作用のトラブル回避

アメナリーフの登場

作用点が違うので、抗ウイルス活性高い

早く受診し、早く飲んだほうが新皮疹形成停止率高い。進行がこれまでより改善できる可能性高い。

2割の人が鎮痛剤希望した。

PIT（事前に薬渡しておいて、飲んでから病院へ来てもらう）

対象者 同病型繰り返す人、再発頻度が年3回以上の人、初期症状が正確に判断できる人。PIT施工1年後 抗体増量、62.5%が出現回数減少

ヘルペス治療のストラテジー

帯状疱疹—アメナビル・ファムシクロビル

重症例（免疫抑制は患者）ビダラビン点滴

小児：バラシクロビル

水痘—バラシクロビル・アシクロビル

帯状疱疹—ファムシクロビル

PITとしてファムシクロビル

性器ヘルペスの再発抑制療法

（成人：バラシクロビル 小児：アシクロビル）

重症例、妊娠・授乳例、腎機能障害、併用薬など様々な要因を考慮して薬剤選択を。